

第35回

藤里町交通安全町民大会

10月29日、総合開発センターにおいて、第35回藤里町交通安全町民大会が開催され、交通安全功労者や交通安全作品コンクール入賞者を表彰するとともに、家庭・職場・地域から交通安全思想の普及に努め、交通ルールの遵守とマナーの向上に努めることなどの大会宣言案を採択。事故のない安全で安心な町づくりを誓いました。

本大会は、悲惨で恐ろしい交通事故を町民総ぐるみで防ぎ、安全で住みよい町を目指すとともに、町民一人ひとりの交通安全意識を高めようと、毎年開かれているもので、この日は、藤里町交通指導員をはじめ、各地区の交通安全推進員や関係者など、80名余が参加しました。

初めに、交通事故犠牲者に黙とうを捧げ、続いて佐々木町長よりあいさつが述べられたあと、交通安全功労者の方々と交通安全作品コンクール入賞者に対して表彰状と記念品が贈られました。

その後、浅利教育長から交通安全作品コンクールの審査講評が報告され、続いて作文の部で最優秀賞を受賞した生徒1名、優秀賞を受賞した児童2名を代表して新岡舜平さんが作文の朗読をしました。

そして、最後に藤里町交通安全母の会代表が大会宣言案を読み上げ、満場の拍手で採択されました。

交通安全功労者

- ◇石岡貞幸さん (下モ町)
- ◇加藤博正さん (根城岱)

交通安全作品コンクール

- 【作文の部】
- 《最優秀賞》
- ◇新岡舜平さん (藤里中学校3年)
- 「交通ルールの大切さ」

- 《優秀賞》
- ◇菊地凜さん (藤里小学校6年)
- 「交通事故ゼロの藤里町をめざして」

- ◇山田愛莉さん (藤里小学校6年)
- 「我が家の交通安全」

《入選》

- ◇淡路海地さん (藤里小学校4年)
- 「事に気をつけて」
- ◇臼井陽菜さん (藤里小学校4年)
- 「車に気をつけてね」
- ◇水戸芹奈さん (藤里小学校4年)
- 「自転車、安全に」
- ◇藤田笑加さん (藤里中学校3年)
- 「次代へつなぐには」

【ポスターの部】

- 《最優秀賞》
- ◇小田原未呼さん (藤里小学校5年)
- 「飲酒運転は 事故のもと」

《優秀賞》

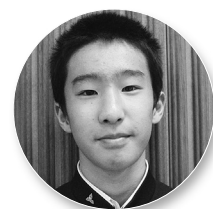
- ◇藤田蒼空さん (藤里小学校2年)
- 「とびだしたら ひかれちゃうよ」
- ◇市川莉来さん (藤里小学校5年)
- 「子供と高齢者に気をつけて」

《入選》

- ◇中嶋智杏楽さん (藤里小学校2年)
- 「えがおのシートベルト」
- ◇中嶋匠智さん (藤里小学校4年)
- 「しめて安全シートベルト」
- ◇市川愛可さん (藤里小学校4年)
- 「青でもしっかり左右かくにん」
- ◇小山羽音さん (藤里小学校4年)
- 「自転車からおりてわたろう」
- ◇菊地凜さん (藤里小学校6年)
- 「やめよう とび出し 事故のもと」

作品紹介

『交通ルールの大切さ』



新岡舜平さん

僕の町では、「交通死亡事故ゼロ」が五千日以上を超えて、現在も続いています。このことはとてもすごいことだと感じています。これを守り、更新していくために交通安全について改めて考えてみました。

交通事故を防止するために、交通ルールがあります。自動車の制限速度、一時停止や追い越し禁止車線、シートベルトの着用、運転時の携帯電話の使用禁止、飲酒運転禁止などたくさんルールがあります。こういったルールを守らないと、安全な運転ができず、交通事故につながるのです。命を落としてしまいかも知れません。

実は僕は数年前までは車に乗ったときに、シートベルトが嫌いでたまりませんでした。締め付けられる感じが嫌で、途中で外してしまふこともありました。しかし、交通安全教室での講話や家族の話から、シートベルトをしっかりするようになり、最近では違和感もなくなりました。やはり、けがはしたくないし、たった一つの命を大切にしようと思ったからです。

さて、僕たち中学生は普段、どんな交通のルールを守っているでしょう。歩行者としての交差点や道路の横断時の安全確認、